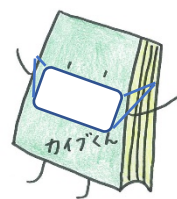


長野市公文書館便り

2021 Autumn



●発行日：令和 3年(2021年)10月 20日 ●発行：長野市公文書館

©NaganoCityArchives

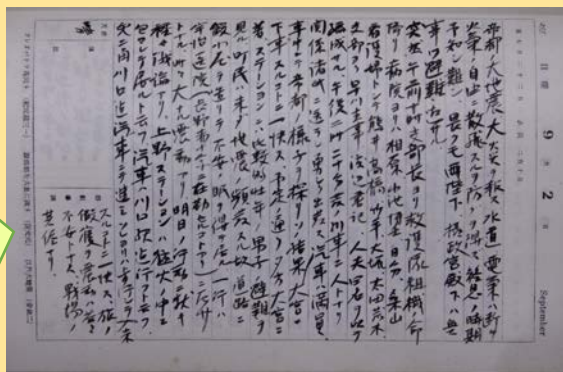
軍医・山本申三氏が遺した資料

長野市七二会の山本禮子さんから、ご主人のお父さん(山本申三氏)が遺した資料を寄贈していただきました。申三氏の経歴に沿いながら資料の一部を紹介します。

医師となった申三氏は、日本赤十字社長野支部病院へ勤務します。大正 12 年(1923)9 月 1 日に関東大震災が発生すると、日赤支部病院は救護班を編成し、被災地へ派遣します。申三氏も一員として加わり、救護活動を詳しく記録しています(写真 1)。翌大正 13 年に故郷七二会に山本医院を開業しました。

(写真 1)

九月二日の記事
『(当用日記)』
〔古 217・1・6〕



(写真 3)

市場の風景
(南京城内)
〔古 217・2・13〕

一旦帰国した後、激化する太平洋戦争のさなか再び召集され、西南太平洋トラック島へ派遣されました。島へむかう途中乗船していた船が沈められ、僚船に救助され九死に一生をえて、何とかトラック島へたどり着きました。

日本の委任統治領であったトラック島には、南洋庁の支庁が置かれ、海軍の基地もありました。昭和 19 年(1944)2 月米軍の猛爆撃により、艦船 43 隻・航空機 270 機を失い基地は壊滅しました。補給路を断たれ食べられるものは何でも食べて生命を繋ぎました。凹んだ水筒、「軍医 山本」と記された乾パン入れ袋(写真 4)から、戦争の記録(記憶)を伝えることの大切さや平和の尊さに改めて気づかされます。

昭和 12 年(1937)7 月に始まった日中戦争は、中国各地へ拡大し、8 月には第二次上海事変が起こり 11 月に漸く中国軍が撤退します。申三氏が軍医として召集され上海に渡ったのは、ちょうどこの頃のことでした。

写真撮影が趣味であった申三氏は、昭和 12 年末から 14 年頃にかけて上海およびその周辺の姿を多くの写真に収めています。軍関係の写真だけでなく、上海の街の様子、中国の人々の生活、風景などにもレンズが向けられています(写真 2・3)。アルバムに収録された一枚一枚の写真には丁寧な説明と年月日が記され、写真の資料価値を高めています。



(写真 2)

負傷兵の入船
(病院船六甲丸)
〔古 217・2・20〕

(写真 4)

申三氏が戦地で使用した乾パン入れ袋と水筒
〔古 217・1・15〕
〔古 217・1・17〕



(『信濃毎日新聞』令和 3 年 8 月 17 日付「トラック島の壮絶 語った義父」の記事が機縁で、資料が長野市公文書館へ寄贈されました。)

文書と古書

THE MOVIE TIMES WEEKLY 週間映画

「素晴らしき娘たち」を完成したあと未発表された家代治氏は次作の構想をいろいろと考えている。昨年好評だった「裸の太陽」はこのほどメルリン映画祭で賞状をうけており、かつての独立プロ唯一のトップ作家監督はいま東映内で国際シンパブリ雑誌の巨匠として重きを置いているだけに、つづく新作に期待をもたれているが、その二つの予定作である「カナヤン野火」(勇退三ノリシナル脚本)と「不発弾」(赤江行夫原作)について同監督は次のように語っている。

「素晴らしき娘たち」を完成したあと未発表された家代治氏は次作の構想をいろいろと考えている。昨年好評だった「裸の太陽」はこのほどメルリン映画祭で賞状をうけており、かつての独立プロ唯一のトップ作家監督はいま東映内で国際シンパブリ雑誌の巨匠として重きを置いているだけに、つづく新作に期待をもたれているが、その二つの予定作である「カナヤン野火」(勇退三ノリシナル脚本)と「不発弾」(赤江行夫原作)について同監督は次のように語っている。

「素晴らしき娘たち」を完成したあと未発表された家代治氏は次作の構想をいろいろと考えている。昨年好評だった「裸の太陽」はこのほどメルリン映画祭で賞状をうけており、かつての独立プロ唯一のトップ作家監督はいま東映内で国際シンパブリ雑誌の巨匠として重きを置いているだけに、つづく新作に期待をもたれているが、その二つの予定作である「カナヤン野火」(勇退三ノリシナル脚本)と「不発弾」(赤江行夫原作)について同監督は次のように語っている。



フランソワーズ・アルヌウ

昭和34年8月4日 No.107 毎週火曜日

発行所 長野市深野100番地
週間映画
編集所 長野市深野100番地
編集長 佐藤 隆
編集 佐藤 隆
印刷 長野市深野100番地

村の人脈者

野火の光

不発弾

野火の光

不発弾

今週の上映時間

②

月刊ながの情報

5 100円

1976 NO.41

かどとどきった
おとどきった

③

映画スケジュール

上映映画解説

③

今回は長野の映画事情について紹介します。①(古37-1-L-9、10)は昭和初期の演芸館、長野劇場の週刊案内です。②(古145-20)は昭和34年(1959)の映画新聞です。当時長野市には16館程の映画館がありとても賑わっていました。その後テレビの普及や屋外レジャーに人気を奪われ③(図N050-ナ-41)昭和51年(1976)には8館、現在は3館になってしまいました。ネット配信やDVDなど様々な方法で映画が観られるようになりましたが、大きなスクリーンで観るのはやはり迫力があっていいものですね。

※表記されている番号は資料番号です



- 日々是文書 ~スタッフ通信~
- ・【公開資料】鐘鋳堰関係文書7点、穂苅家文書1886点、両角英彦家文書31点、岡宮家文書21点、清野村文書180点、伊豆毛組文書57点、白上国三文書4点、矢嶋家文書203点、山本禮子文書60点(古文書)
 - ・【活動記録】7/29、8/19、10/7 安茂里公民館出張講座

当施設は新型コロナウイルス感染症対策を実施しています

長野市公文書館

3. 出入検や検温に、鼻や口の検温が有る方は、検温に協力をお願いします。

3. 検温(検温、検温)をお願いします。

知れずでは安心な環境に保たれています

- 空気清浄機(風量調節)
- 検温機
- 検温機
- 検温機
- 検温機
- 検温機
- 検温機
- 検温機

③

今年度の講演会・パネル展は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止とさせていただきます。

『市誌研究ながの』28号絶賛発売中！ 価格1,700円(税込)

長野市公文書館

所在地 〒380-0928 長野市若里六丁目6-2 長野市若里分室内

電話 026-224-0701 FAX 026-224-0702

H P <http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/> 又は 長野市公文書館 で検索

E-mail shomu-9@city.nagano.lg.jp

開館時間 午前9時から午後5時(閲覧申込みは午後4時30分まで)

休館日 土曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日 年末年始(12月29日~1月3日)

